
BLUE MOON

さくら朔

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

BLUE MOON

【Nコード】

N0935B

【作者名】

さくら朔

【あらすじ】

大人気な謎のバンド、BLUE MOON。そのメンバーは変なヤツばかり!?ある日、主人公は天然な女の子に変装が見破られて・
・果たして主人公は正体を隠し通せるのか?

序曲：暗い生徒はギタリスト（前書き）

前から書いてみたかったバンド小説です！そんなこといいながら作者は音楽を少しかじった程度ですので、いたらない所がありましたらご指摘してくださいとありがたいです。よかったら評価よろしくお願いします。して下さるとホントにうれしいです。

序曲：暗い生徒はギタリスト

「ねえねえ、知ってる？あのバンドの話。」

「えっ？なにになに？」

「あのバンドのギターってさあ。高校生らしいよ？」

「ええ！？うそー？」

「ホントだって！なんか顔は見えなかったらしいけど、スタジオ貸したひとが学ラン着てたのみたんだって。」

「学ランー？じゃあ、どこの学校かわかんないじゃない。」

「そうなのよ。でも高校生ってことはわかったでしょ？」

「んー。まあね。あーでもあんなにすごいギターが高校生なんて・・・」

いま世の中を騒がしている謎のバンド。『BLUE MOON』キザつたらしい名前だけど、実力はそんじょそらのバンドとは桁違い。だけどメンバーは不明。年も性別もわからない。ただ、ヴォーカルの声は高く、だけどうるさい訳じゃなく、自然と耳に入ってくる。透き通った声をしているので、ヴォーカルだけは女性とわかってる。

「まあ、でも間違はなくあいつとは正反対のような人だね。」

「だよー。」

女子生徒達は、一番前の席に座っている男子生徒を見ながら笑っていた。

その男子生徒は前髪が長くて、顔の半分までかくれている。前髪でかくれているところ以外も、マスクをしていて顔はすべてかくれていた。

クラスメイトとも話していないところからすると、誰も彼と関わり

を持っている者はいないようだ。いや、持とうとしている者がいないようだ。

その男子生徒は放課後になるとすぐに教室から出て行った。どこへ行くのであろうか・・・足取りはなんだか軽い。

(やあつと放課後だあ。さっさとスタジオ行って、愛の新しい詞でもみたら。待っててね！オレのかわいいSGI2000！すぐに弾いてやっからなあ)

「おっと、その前に着替えないと。」

その男子生徒は、そういうと周りを見回し、駅のトイレに入っていた・・・しばらくすると、髪はウルフっぽい耳にかかる程度の長さ、ジーンズにトラックジャケットを着たとってもかわいらしい男の子が出てきた。身長は160cmよりすこし大きい程度。目がくりくりっとしているのが印象的だった。

トイレの中にはさっき入っていった男子生徒はいなかった・・・

この男の子こそ、さっきの男子生徒。おおひなたひかる大日向光だ。彼は訳あって普段家以外では、先ほどのような格好をしている。

ヒカルはそこから歩いて10分程度のスタジオ。『怒羅江悶』に向かっていた。

【怒羅江悶】

スタジオに着くとヒカルはドアをノックした。

コン、ココン、コココン、コン

「風の谷の？」

「クラリス」

何とも微妙な合い言葉だ。たぶんヒカルが考えたんだろう。ヒカルはジブリが大好きだ。

クラリスはジブリじゃないなんてことは突っ込まないでほしい。

ヒカルは生き生きとした様子で中にはいっていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0935b/>

BLUE MOON

2010年10月11日10時47分発行